

令和6年度版『小学どうとく3 はばたこう明日へ』『小学道徳4 はばたこう明日へ』複式学級年間指導計画・評価の視点表（案）

○本表では、5・6・10・11・2月にそれぞれ1時間を想定していたゆりの時間にも教材を配当しています。

【A年度】

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適時	3年生 どうとくで学習すること どうとくではこんな学び方をしよう どうとくの学習をもっと広げよう	-	教材に示された文章をもとに、自分で考えたり、友達と考えを交流したりする活動をとおり、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		*友達との対話をとおり、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 *自分自身を見つめ、自分の考えとは違う意見を大切にすることについて考えることができているか。	-
4月③	3年生 1 あなたならできる 「自分でできることをふやす」 【A 節度、節制】	1	はるかが毎日作戦を実行することができたことについて話し合うこととおして、自分でできることを考えて行動することのよさや難しさに対する考えを深め、自分でできることは自分でしようとする判断力を育てる。	1. 自分でできることについて考える。 ○自分でできることは、自分でしていますか。 2. 『あなたならできる』を読んで、自分でできることを増やすことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○はるかは、どのようなことを思っていたらいいのでしょうか。 ★はるかは、忘れ物をしないようになりました。はるかはどのようなことを考えながら、毎日一つ一つの作戦を実行していたのでしょうか。発表しましょう。 3. 自分でできることを増やすことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分でできることが増えると、どのようないいことがあるのでしょうか。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○自分がはるかだったら、どのような「わすれ物ゼロ作戦」を考えますか。	【多面的・多角的に考える】 *自分でできることを考えて行動することのよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *主体性のある行動の大切さを理解し、自分から生活を整えて自律して行動することについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動
	3年生 2 気持ちのいいあいさつ 「心をこめて」 【B 礼儀】	1	気持ちのいい挨拶とはどういうものかについて考えたり、話し合ったりすることとおして、礼儀の大切さに気づき、すすんで気持ちのいい挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 挨拶について考える。 ○元気に挨拶すると気持ちがいいと思ったことはありますか。 2. 『気持ちのいいあいさつ』を読んで、礼儀の大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」の挨拶と、りょう君の挨拶は、それぞれどのようなところがいいと思いますか。考えを発表しましょう。 ★気持ちのいい挨拶がどういふものかわかった「わたし」は、登校してくるみんなにどのような挨拶をしたのでしょうか。 3. 真心を態度で示すことについて確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○すがすがしい気持ちになれる挨拶とは、どのような挨拶のことだと思いますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *礼儀の大切さに気づき、気持ちのいい挨拶とはどういうものかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *真心を態度で示すとはなにかについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、学級活動、挨拶運動
	3年生 3 貝がら 「友達とつかい合う」 【B 友情、信頼】	1	「ぼく」と中山君の関係について話し合うこととおして、友達のよさを発見し理解することのよさに気づき、友達と理解し合い、仲よくしようとする心情を育てる。	1. 友達と理解し合うことについて考える。 ○友達と、どのようにして仲よくなりましたか。仲よくなるために大切なことはなんですか。 2. 『貝がら』を読んで、友達と理解し合うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○いつも黙っていた中山君が、貝がらを持ってきてくれて、「ぼく」はどう思ったのでしょうか。考えて話し合いましょう。 ★「ぼく」が、今度こそ、中山君と仲よくなれると思ったのはどうしてでしょうか。 3. 友達と理解し合うことの大切さについて確かめ、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○友達と仲よくなるために大切なことはなんですか。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *友達と理解し合うことの大切さに気づき、友達のよさを発見し理解することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *友達と理解し合い仲よくすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	図画工作

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
5月③	ユニット：日本のよさ 世界のよさ					
	3年生 4 ふろしき 「つたえられてきた文化」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	古くから伝えられてきた風呂敷のよさについて学ぶことをとおして、わが国や郷土の伝統と文化への理解を深め、それらを大切にしようとする心情を育てる。	1. 伝えられてきた文化について考える。 ○風呂敷という、魔法の布のことを知っていますか。 2. 『ふろしき』を読んで、わが国の伝統と文化に親しむことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」は、風呂敷のどのようなところが好きになったのでしょうか。 ★風呂敷が、今も日本の文化として伝わっているのはどうしてでしょう。 3. わが国の伝統と文化について確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○日本や地域の文化として伝わっているものについて、話し合しましょう。また、それらの中で、大切にしていきたいものを発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *わが国の伝統と文化のよさに気づき、国や郷土を愛することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *わが国や郷土の伝統と文化に関心をもち、親しみをもって生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活、伝統文化教育
	3年生 5 ライラックのさく庭で 「ほかの国の人たちともなかよく」 【C 国際理解、国際親善】	1	「わたし」とリラちゃんとの交流について考えることをとおして、他国の人や文化に親しむことの大切さに気づき、他国の文化を理解し親しもうとする心情を育てる。	1. 他国のの人たちと仲よくすることについて考える。 ○外国の文化で、知っているものはありますか。 2. 『ライラックのさく庭で』を読んで、他国のの人たちとも仲よくすることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○リラちゃんが話しかけてきたとき、逃げてしまったことを「わたし」はどう思っていたのでしょうか。 ★リラちゃんは、どんな思いで「わたし」にライラックの花束をくれたのでしょうか。 3. 他国のの人や文化に親しむことについて確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○「わたし」とリラちゃんは、これからどのような友達になれるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *他国のの人や文化に親しむことの大切さに気づき、自国の文化との共通点や相違点について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *他国のの人や文化に親しむことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	外国語活動、国際理解教育
	3年生 (コラム) フランスってどんな国？	—		『ふろしき』や『ライラックのさく庭で』で学習したことを踏まえて、他国の文化に親しむことのよさを知ることで、わが国の文化に親しみをもつとともに、わが国の文化を伝えていくことの大切さに気づかせる。		社会
	4年生 21 おばあちゃんとの思い出 「つながり、ささえ合う命」 【D 生命の尊さ】	1	つよしのおばあちゃんが残してくれたものについて話し合うことをとおして、周りの人に支えられて命があることに気づき、命を大切に生きていくようとする心情を育てる。	1. 家族との思い出について考える。 ○大切にしている、家族との思い出はありますか。 2. 『おばあちゃんとの思い出』を読んで、命が周りの人によって支えられていることについて考える。 【考えよう】 ○おばあちゃんが亡くなったとき、つよしの涙が止まらなかったのはどうしてか、考えて話し合しましょう。 ★これからつよしは、どのようなときにおばあちゃんのことを思い出すでしょう。 3. 命を大切に生きていくことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○あなたを支えてくれる、大切な思い出はなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *命の大切さに気づき、命が周りの人によって支えられているということについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の命は多くの人たちによって支えられているということについて、自分との関わりで考えることができているか。	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連	
6 月 ④	ユニット:じょうほうと向き合う						
	3年生 7 新聞係 「きまりを守るの意味」 【C 規則の尊重】 〈問題を解決する〉	1	新新聞作りのきまりについて話し合うことをとおして、きまりを守ることの大切さに対する考えを深め、きまりを大切にしようとする判断力を育てる。	1. きまりを守るの意味について考える。 ○どうしてきまりを守ることが大切なのでしょう。 2. 『新聞係』を読んで、きまりを守ることの大切さについて考える。 【問題を見つける】 ○新聞係の問題点はどこにあるか、考えて発表しましょう。 【かいつ方法を考える①】 ○新聞係の目的はなんなのでしょう。 【かいつ方法を考える②】 ○新聞係のみんなは、どうして問題を解決することができたのでしょうか。 【かいつ方法を考える③】 ○どのようなきまりを守れば、みんなに喜ばれる新聞ができるか、考えて話し合いましょう。 【考えたことを生かす】 ○今日学んだことは、学校生活のどのような場面で生かすことができるでしょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *きまりを守ることに對する考えを深め、きまりを守ることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *きまりを守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、学級活動、係活動、情報モラル教育	
	3年生 〈コラム〉 じょうほうを発信するときには	—		『新聞係』で学習したことを踏まえて、情報を発信する際に守らなければならないきまりについて理解させる。		—	
	4年生 18 学校のじまんを大切に 「よりよい学校のために」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	学校の自慢を大切にしていきたいという「わたし」の思いについて話し合うことをとおして、自分の学校のよさに気づき、よりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 学校の自慢について考える。 ○みんなが思う、学校の自慢はなんですか。 2. 『学校のじまんを大切に』を読んで、よりよい学校をつくっていくことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」が傘をきれいにそろえて入れられない子に声をかけるようになったのは、どうしてでしょう。 ★校長先生のお話を思い出して、「わたし」はどのようなことを考えたでしょう。 3. みんなで協力し合って、よりよい学校やクラスをつくることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分たちのクラスの自慢にはどのようなことがあるか、考えて話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○自分たちの学校をよりよくしていくために、どのようなことをしたいですか。発表してみましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分の学校のよさに気づき、より楽しい学校をつくることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の学校のよさを理解し、よりよい学校をつくっていくことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動	
	4年生 15 ティーボールのできごと 「自分のよさをのばす」 【A 個性の伸長】	1	「ぼく」が自分のよさに気づくことができた理由について考えることをとおして、自分の個性や長所に気づき、それを伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 長所について考える。 ○自分のよさや、友達のよさについて考えてみましょう。 2. 『ティーボールのできごと』を読んで、自分の個性や長所に気づき、それを伸ばすことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○どうして「ぼく」は自分の「よさ」について考えたのでしょうか。 ★どうして「ぼく」は自分の「よさ」を見つけることができたのか、話し合いましょう。 3. 個性や長所を伸ばすことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○「ぼく」は、どうして自信をもてたのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分の個性や長所に気づき、自分の個性や長所を伸ばすことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の個性や長所を自覚し、積極的に伸ばしていくことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育	
3年生 10 気づく心 「相手の立場になって」 【B 親切、思いやり】	1	お母さんを助けたあとのあつしの気持ちについて話し合うことをとおして、困っている相手の気持ちを考えることの大切さに気づき、思いやりのある行動をしようとする心情を育てる。	1. 相手の立場になることについて考える。 ○思いやりのある親切な行動について考えてみましょう。 2. 『気づく心』を読んで、すすんで親切にすることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○あつしは「いいんだ。ぼくはあとから追いかけるよ。みんなは先に行つて。」と言いました。あつしはどのようにこのような行動をとったのでしょうか。 ★あつしは店に向かっていったとき、どのようなことを思っていたでしょう。 3. すずんで親切にすることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○どのような心が、親切な行動を生み出すのでしょうか。考えて話し合いましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *困っている相手の気持ちを考えることの大切さに気づき、相手の気持ちを自分のこととして想像することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *親切にすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	総合的な学習		

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
7月②	4年生 10 守りたい自分のじょうほう 「自分のじょうほうを守る」 【A 節度、節制】	1	あきらの行動の問題点について話し合うことをとおして、自分で正しく判断することの難しさや自分の情報を守ることの大切さに気づき、安全に気をつけてよく考えて行動しようとする判断力を育てる。	1. インターネットの利用と個人情報について考える。 ○自分には、どのような情報があるでしょうか。 2. 『守りたい自分のじょうほう』を読んで、安全に気をつけることの大切さと難しさについて考える。 【考えよう】 ○あきらは、どうして怖くなったのでしょうか。 ★あきらは、どのようなことに気をつければよかったのか、考えて話し合いましょう。 3. 自分で正しく判断することの難しさや自分の情報を守ることの大切さを確かめ、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分の情報を守るために大切なことは何か、考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○ふだんの生活の中で、自分の情報を教える場面がありますか。そのときには、どのようなことに気をつけますか。話し合ってみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の情報を守ることの大切さと、正しい判断をすることの難しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 安全に気をつけ、自分の情報を守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	情報モラル教育
	ユニット: いじめをなくす					
9月③	3年生 12 悪いのはわたしじゃない 「あやまちをみとめてすなおに」 【A 正直、誠実】	1	なおちがれなにしたことの問題点について話し合うことをとおして、正直に明るい心で生活することの大切さに気づき、過ちは素直に改め、誠実な態度で接しようとする心情を育てる。	1. 正直に明るい心で生活することについて考える。 ○自分の気持ちに正直に行動できなかったことはありますか。 2. 『悪いのはわたしじゃない』を読んで、まちがった行動をとってしまったときに、それを認め、改めることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○一人でぼつんと立っているれなの姿を見て、「わたし」はどのようなことを思ったのでしょうか。考えて話し合いましょう。 ★先生の話聞きながら涙を流した「わたし」は、このあとどうするといいたいでしょう。 【やってみよう】 ○演じた人はどのようなことを思いましたか。見ていた人はどのようなことを感じましたか。発表してみましょう。 3. 過ちは素直に改め、誠実な態度で接することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○このお話のようにならないようにするために、自分にできることはなんですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 過ちを素直に改めることの大切さに気づき、誠実な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 過ちは素直に改め、誠実な態度で接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
	3年生 13 仲間だから 「友達のためにできること」 【B 友情、信頼】 〈問題を解決する〉	1	たくやさんの気持ちとゆいの思いについて話し合うことをとおして、本当の友達に対する考えを深め、友達と理解し合い助け合おうとする心情を育てる。	1. 友達について考える。 ○仲間とはどのようなものか。 2. 『仲間だから』を読んで、友達と互いに理解し、助け合うことの大切さについて考える。 【問題を見つける】 ○たくやさんたちの班の問題だと思うところはどこでしょうか。 【かいつ方法を考える①】 ○たくやさんたちの班のみんなは、どうすればいい仲間になれるでしょうか。 【かいつ方法を考える②】 ○自分だったら、どうやって解決しますか。 【考えたことを生かす】 ○たくやさんたちがいい仲間になれば、どのようなクラスになると思えますか。発表しましょう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 本当の友達とは何かに対する考えを深め、友達と信頼し、助け合っていくことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 本当の友達になるために大切なことを理解し、友達と信頼し、助け合っていくことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
	3年生 〈コラム〉 いじめって何？	—		『悪いのはわたしじゃない』や『仲間だから』で学習したことを踏まえて、いじめにつながるさまざまな行動を理解し、自分の周りにいじめがないか考えさせる。		—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
10月④	4年生 9 どう言えばいいのかな 「相手のことを気づかなくて」 【B 礼儀】 〈モラルスキル〉	1	いろいろな断りの場面について体験的に学ぶことをとおして、相手を気づかなくて言葉を選ぶことの大切さに気づき、誰に対しても真心をこめて接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 言葉づかいや伝え方について考える。 ○伝え方をまちがえて失敗したことはありますか。 2. 役割演技をとおして、相手を気づかなくて言葉を選ぶことの大切さについて考える。 ○幸司が、良平に断る場面を演じてみましょう。 ○あさひが、真一に断る場面を演じてみましょう。 3. 真心をこめて接することの大切さについて確かめる。 ★断る返事をするときには、どのようなことに気をつけるといいでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *相手を気づかなくて言葉を選ぶことの大切さに気づき、誰に対しても真心をこめて接することについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *誰に対しても真心をこめて接することの大切さについて、役割演技をとおして自分との関わりで考えることができているか。	—
	4年生 30 ゆうびんの父 ——前島 密—— 「目標に向かってやりぬく」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	前島密のすごいところについて話し合うことをとおして、目標に向かってやりぬくことの大切さに気づき、自分の目標に向かって努力しようとする心情を育てる。	1. 郵便の仕組みについて考える。 ○手紙のやりとりをしたことはありますか。ポストに入れれば、どこにでも届けてくれる「ゆうびん」の仕組みは、誰が作ったのでしょうか。 2. 『ゆうびんの父』を読んで、目標に向かって努力することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○佐々木莊助は、どうして前島密に協力することにしたのでしょうか。 ★新しい郵便の仕組みを作った密の、特にすごいところは、どこだと思いますか。 3. 目標に向かって努力することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○目標に向かってやりぬくために、大切にしたいことはなんですか。自分の考えを発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○密のように、目標に向かってがんばりたいことはありますか。	【多面的・多角的に考える】 *努力することの大切さに気づき、目標に向かって努力することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *目標に向かってやりぬくことのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会
10月④	4年生 20 人によって態度を変えるのはだめ？ 「公正・公平な態度でせつする」 【C 公正、公平、社会正義】	1	人によって態度を変えることについて考えることをとおして、公平とは何かについて理解し、好き嫌いにとらわれず、公正・公平な態度でいるためにできることは何か考えようとする判断力を育てる。	1. 公正・公平な態度について考える。 ○相手によって態度が変わる理由はなんだと思いますか。 2. 『人によって態度を変えるのはだめ？』を読んで、好き嫌いにとらわれず、分け隔てなく接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○人によって態度が変わってしまうのは、どのようなときか、発表しましょう。 ★好き、嫌いなどによって態度を変えてはいけけないのは、どうしてでしょう。 3. 公正・公平な態度でいることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○人と接するとき、大切にしないといけないことは、どのようなことでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *公正・公平とは何かについて理解を深め、公正・公平な態度でいるためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *分け隔てなく接することの大切さを理解し、人と接するときに大切にしなければいけないことについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	4年生 〈コラム〉 ◆だれもが安心して生活できる社会に		『人によって態度を変えるのはだめ？』で学習したことを踏まえて、バリアフリーの設備やサポートの例を知り、自分の身のまわりでは、さまざまな立場の人にも公平に、安心して生活できるような工夫がされていることに関心をもたせる。			福祉教育
	3年生 17 どうしよう…… 「明るい心で正直に」 【A 正直、誠実】	1	「わたし」が、中村先生に正直に話すかどうか葛藤する様子について考えることをとおして、正直であることについての理解を深め、過ちを素直に反省し、正直に伝えようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 過ちについて考える。 ○失敗をしてしまったことはありますか。そのときのことを思い出してみましょう。 2. 『どうしよう……』を読んで、正直であることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」の頭の中では、いろいろな考えがぐるぐる回っていました。どのような考えだったのでしょうか。考えを発表しましょう。 【やってみよう】 ○「わたし」は、中村先生に正直に話してどう感じたでしょう。 ★「わたし」は、中村先生にどのように話したでしょう。また、中村先生は「わたし」に何と言ったのでしょうか。 3. 過ちを素直に反省し、正直に伝えることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○正直な行動ができたときとできなかったときの気持ちは、どのように違うでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *正直であることの大切さに気づき、正直であるためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *過ちを素直に反省し、正直に伝えることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	総合的な学習

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	4年生 22 オムライス 「家族でささえ合う」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	「ぼく」に対するお母さんの思いについて考えることをとおして、家族みんなで協力し合うことのよさに気づき、家族と協力し合って楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。	1. 家族でささえ合うとはどういうことか考える。 ○「家族でささえ合う」とは、どのようなことでしょうか。 2. 『オムライス』を読んで、家族で協力し合うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○たけるは、お父さんと夕ご飯を作ったり、洗濯物を畳んだりしながら、どのようなことを考えていたでしょうか。 ★お母さんとそうやが病院から帰ってきたとき、たけるはどうしたでしょうか。 3. 家族と協力し合って楽しい家庭をつくることのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分にとって家族とはどのような存在ですか。また、これからどのように関わっていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *家族と協力し合うことのよさに気づき、家族への愛情や家族のよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *家族のよさについて理解し、家族と協力し合うことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
	3年生 19 よわむし太郎 「正しいと思ったことを行う」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	太郎の考えと行動について話し合うことをとおして、正しいと判断したことは自信をもって行おうとする判断力を育てる。	1. 正しいと思うことについて考える。 ○「よわむし」とは、どのような人のことをいいますか。 2. 『よわむし太郎』を読んで、正しいと判断したことを行うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○立ちほだかっていた太郎をにらんでいた殿様が、白い大きな鳥を捕らないことにしたのは、どうしてでしょうか。 【やってみよう】 ○演じてみて、感じたことや考えたことを発表してみましょう。 ★太郎は、本当に「よわむし太郎」なのでしょうか。みんなで話し合ってみよう。 3. 正しいと判断したことは自信をもって行うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○正しいと思ったことができる人とはどのような人なのでしょう。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *正しいと思ったことは自信をもって行うことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *正しいと思ったことをすることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
11月④	4年生 5 かっこいいせなか 「すすんで働く」 【C 勤労、公共の精神】	1	ゆうだいの心情の変化について話し合うことをとおして、みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで働くこととする実践意欲と態度を育てる。	1. みんなのために働くことについて考える。 ○みんなのために働いている人は、どうしてかっこいいのでしょうか。 2. 『かっこいいせなか』を読んで、みんなのためにすすんで働くことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「ぼく」は、どうして5・6年生の動きが気になったのでしょうか。 ★しょうさんの背中を見て、「ぼく」は何がかっこいいと思ったのでしょうか。 3. みんなのためにすすんで働くことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○みんなのために働くことの大切さについて、考えて話し合ってみよう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで働くことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *すすんで働くことのよさを理解し、みんなのために働くことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学校行事(運動会)
	3年生 21 なんて言ってつたえる？ 「気持ちをつたえ合う」 【B 相互理解、寛容】 〈問題を解決する〉	1	みかさんのこれからの行動について考えることをとおして、意見を伝えるときに大切なことに気づき、自分の意見を相手に伝えるとともに、自分と異なる意見も大切にしようとする心情を育てる。	1. 気持ちの伝え方について考える。 ○友達に言いづらいことには、どのようなことがありますか。 2. 『なんて言ってつたえる？』を読んで、意見を伝えるときに大切なことについて考える。 【問題を見つめる】 ○みかさんが、自分の意見をなかなか言い出せないのはどうしてでしょうか。 【かいつ方法を考える①】 ○自分の考えと違う意見が出たとき、あなたならどうしますか。 【かいつ方法を考える②】 ○どのように話せば、みんなに嫌な思いをさせずに、気持ちを伝えることができるでしょうか。 【考えたことを生かす】 ○このお話で学んだことを、これからの生活のどんな場面で生かそうと思いますか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *意見を伝えるときに大切なことに気づき、相手の理解を得られるような思いの伝え方について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *相手の理解を得られるような思いの伝え方について、自分との関わりで考えることができるか。	—
	3年生 〈コラム〉 ◆相手に気持ちをつたえるには		『なんて言ってつたえる？』で学習したことを踏まえて、自分の気持ちを相手に伝えるときに、大切なことについて理解させる。			—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	3年生 22 おにのかんたのゆめあんない 「家族で協力し合って」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	家族で協力し合って暮らしているめぐみやひろゆきの様子を考えると、自分が家族の一員であることに気づき、積極的に協力し合って楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。	1. 協力するということについて考える。 ○協力するとは、どういうことでしょうか。 2. 『おにのかんたのゆめあんない』を読んで、家族で協力し合って楽しい家庭をつくることについて考える。 【考えよう】 ○ちはるが、夢の中で見た家族の素敵などころはどこですか。考えを發表しましょう。 ★ちはるは、どうして「これからは家族のためにがんばろう。」と思ったのでしょうか。 3. 家族で協力し合うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○あなたは、家族のためにどのようなことをがんばりたいですか。それはどうしてですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *家族で協力し合うことの大切さに気づき、自分が家族のためにどのようなことができるかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *楽しい家庭をつくることよさに気づき、それぞれができることについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
	3年生 23 金色の魚 「節度を守って」 【A 節度、節制】 〈問題を解決する〉	1	次々と欲張ってしまった結果、最後には元に戻ってしまった話をとおして、節度を守ることの大切さについて理解を深め、節度のある生活をしようとする心情を育てる。	1. 節度について考える。 ○欲張って、失敗したことはありますか。 2. 『金色の魚』を読んで、節度を守ることの大切さについて考える。 【問題を見つける】 ○この教材の中で、問題なのはどのようなことか、考えて話し合ひましょう。 【かいつ方法を考える①】 ○自分がおじいさんだったらどうしますか。 【かいつ方法を考える②】 ○自分がおばあさんだったらどうしますか。 【考えたことを生かす】 ○この教材から何を学びましたか。また、自分の生活に生かせることはどのようなことですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *節度を守ることの大切さに気づき、わがままをせずに生活していくためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *節度を守って生活することの大切さを理解し、どのような心がけが必要か、自分との関わりで考えることができるか。	—
12月③	4年生 13 命 ——せいっぱい生きる—— 「大切な命」 【D 生命の尊さ】	1	由貴奈さんが考える「命」について話し合うこととおして、一つしかない命の尊さに対する考えを深め、精いっぱい生きようとする心情を育てる。	1. 生きるということについて考える。 ○「せいっぱい生きる」って、どういうことでしょうか。 2. 『命』を読んで、命の尊さについて考える。 【考えよう】 ○由貴奈さんの詩を読んで、心に残ったことはなんですか。發表しましょう。 ★由貴奈さんにとって「命」とはなんだったのか、考えて話し合ひましょう。 3. 精いっぱい生きることよさに気づき、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○「せいっぱい生きる」とはどういうことか、自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *命の尊さに対する理解を深め、「生きること」や「命」について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *命の大切さを理解し、「精いっぱい生きること」について、自分との関わりで考えることができるか。	国語、理科
	4年生 23 見方を変えて前向きに 「正しいことはむねをはって」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ごみに対する「ぼく」の考え方が変わった理由を考えることとおして、もの見方を変えることで行動まで変わることがあることに気づき、見方を変えることで正しいと思うことを前向きにやっという実践意欲と態度を育てる。	1. 正しいことを行うことの大切さについて考える。 ○正しいとわかっていてもできなかったことはありますか。 2. 『見方を変えて前向きに』を読んで、正しいことは自信をもって行うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○A君がその場にごみを捨てていたのを見て、「ぼく」はどうして注意できなかったのか、考えを發表しましょう。 ★「護美箱」の意味を知る前と、知った後で、「ぼく」のごみに対する考え方はどう変わったのでしょうか。 3. 正しいことは自信をもって行うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○どうして美しさを「護る」ことが大切なのでしょう、考えて話し合ひましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *正しいと思ったことを行うことの大切さに気づき、正しいことは自信をもって行うためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *正しいと思ったことは自信をもって行うことよさを理解し、どのような見方をすると自信をもって行動することができるか、自分との関わりで考えることができるか。	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	4年生 31 十さいのプレゼント 「言葉では表しきれない感動」 【D 感動、畏敬の念】	1	プレゼントにこめられていた父の思いについて話し合うことをとおして、身のまわりに美しいものがあることや美しいものに感動することがあることに気づき、美しいものや気高いものに感動する心をもととする心情を育てる。	1. 感動した経験について想起する。 ○自然の美しさや不思議さに、驚いたり、感動したりしたことはありますか。 2. 『十さいのプレゼント』を読んで、美しいものや気高いものに感動することのよさについて考える。 【考えよう】 ○空の色がだんだん変わっていくのを見たとき、「わたし」はどのような気持ちだったでしょう。 ★お父さんは、どうして「わたし」にこのプレゼントをあげたかったのでしょうか。 3. 美しいものや気高いものに感動することのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自然の美しさなどを見て、心を動かされるのはどうしてでしょう。美しいものに感動した体験を思い出して発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *美しいものに感動することのよさに気づき、美しいものに感動する心について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *身近な美しいものに感動することのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語
1月③	3年生 27 手伝う心 「こまっている人のために」 【B 親切、思いやり】 〈モラルスキル〉	1	ひろみさんを見守る「わたし」の行為について体験的に学ぶことをとおして、「わたし」とひろみさんの気持ちを理解し、相手の状況や気持ちを考えて行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 助けるということについて考える。 ○困っている人がいたら、どうしていますか。 2. 役割演技をとおして、相手のことを思いやることの大切さについて考える。 ○「わたし」とひろみさんの役を演じてみましょう。 ○ひろみさんが断る場面を演じてみましょう。 ○「わたし」を演じてみましょう。 3. 相手を思いやることの大切さについて確かめる。 ★相手のことを思いやって行動するとは、どのようなことでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *親切にすることについて理解を深め、相手のことを考えた行動について、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *相手のことを考えた行動について理解を深め、役割演技をとおして自分との関わりで考えることができているか。	総合的な学習、福祉教育
	4年生 34 タイガとココア 「生き物を大切にすること」 【D 自然愛護】	1	タイガとココアの姿や動物園の職員の思いについて話し合うことをとおして、動物物の命のいとおしさに気づき、動物物を大切にしようとする心情を育てる。	1. 自然や動物物について考える。 ○自然や動物物の大切さを感じたことはありますか。それはどのようなときでしたか。 2. 『タイガとココア』を読んで、自然や動物物を大切にすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○教材を読んで、「いいな、すごいな。」と思ったところを発表しましょう。 ★どうして多くの人が、タイガとココアを大事にしたのでしょうか。 3. 自然や動物物を大切にすることのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自然や動物物を大切にするために、自分ができることはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自然や動物物を大切にすることのよさに気づき、自然や動物物のすばらしさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自然や動物物のすばらしさを理解し、自然や動物物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	4年生 17 学校のれきし 「感謝の心」 【B 感謝】	1	ひかるたちの感謝の気持ちについて考えることをとおして、自分の生活がたくさんの人たちに支えられていることに気づき、生活を支えてくれている人たちに感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	1. 感謝の気持ちについて考える。 ○人に「ありがとう」と言いたくなるときは、どのようなときですか。 2. 『学校のれきし』を読んで、自分の生活を支えてくれている人たちに感謝することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○学校や学校への歩道が、地域のかたがたの力で作られたものであることを知ったとき、教室中が大騒ぎになったのはどうしてでしょう。 ★みんなが、感謝の気持ちをいっぱいこめて挨拶したのは、どうしてでしょう。 3. 自分の生活を支えてくれている人たちに感謝することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○感謝の気持ちを伝えたい人はどのような人か、考えて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分の生活が多くの人たちによって支えられていることに気づき、生活を支えてくれている人たちに感謝することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の生活を支えてくれる多くの人たちに感謝の気持ちをもつことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、防災教育
2月④	3年生 30 自分たちができること 「いろいろな国に関心を」 【C 国際理解、国際親善】	1	ゆうきがSDGsをきっかけに、他国の取り組みや文化に関心をもちた理由について話し合うことをとおして、日本と他国とで違いがあることに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。	1. 他国のことについて考える。 ○世界にはいろいろな国がありますね。どんな国を知っていますか。 2. 『自分たちができること』を読んで、他国の文化に関心をもちつことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○SDGsのポスターを見て、ゆうきは、どのようなことを思ったでしょう。 ★どうしてゆうきは、フィリピンや日本、その他の国での取り組みを調べようと思ったのでしょうか。考えを発表しましょう。 3. 他国の文化に関心をもちつことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○SDGsの目標を調べて、自分たちができることを考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *SDGsをきっかけに他国の取り組みについて知ること、他国の文化に関心をもち、日本と他国で違いがあることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *他国では、その特徴やよさを生かしてSDGsに取り組んでいることに気づき、日本ではどのような特徴を生かして、何ができるかについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、国際理解教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	3年生 31 心のこもった給食 「かんしゃの気持ち」 【B 感謝】	1	宇佐美さんの思いについて話し合うことをとおして、自分の生活がさまざまな人々に支えられていることに気づき、感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	1. 給食について考える。 ○みなさん給食は好きですか。給食は誰が作ってくれているか、知っていますか。 2. 『心のこもった給食』を読んで、自分たちの生活を支えてくれている人に感謝の気持ちをもつことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○宇佐美さんは、どのようなことを考えながら小松菜を作っているのでしょうか。 ★「ごちそうさま。」には、どのような意味がこめられているのでしょうか。 3. 生活を支えてくれている人に感謝の気持ちをもつことについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○今日の授業で、自分が考えたことや感じたことをまとめて発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *さまざまな人々が自分たちの生活を支えてくれていることに気づき、日常生活において他者が自分のためにしてくれていることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *他者に感謝することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動、食育
	4年生 35 やっぺし 「地いきでのふれ合いを大切に」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	東日本大震災後にボランティアに行った「先生」の体験と思いについて話し合うことをとおして、地域を大切にすることのよさに気づき、伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。	1. 地域との交流について考える。 ○自分の住んでいる地域の活動に参加したことはありますか。 2. 『やっぺし』を読んで、地域の伝統や文化を大切にすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○ボランティア体験を終えたとき、先生はどのようなことを考えていたのでしょうか。 ★ボランティア体験をきっかけに、先生が変わったのはなぜか、話し合しましょう。 3. 地域の伝統や文化を大切にすることのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○先生がいちばん伝えたかったことはなんなのでしょう。考えてまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○最近ではどこでどのようなボランティアが活躍していますか。調べてみましょう。	【多面的・多角的に考える】 *郷土や伝統・文化を守ることのよさに気づき、郷土や伝統・文化を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *わが国や郷土を愛し、地域を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	総合的な学習、防災教育、伝統文化教育、地域行事
	3年生 33 つなみてんでんこ ——走れ、上へ—— 「命を守る」 【D 生命の尊さ】	1	東日本大震災で被災したときの「ぼく」や周りの人の、行動や気持ちについて考えることをとおして、命を守ることの大切さに気づき、与えられた命を大切にしようとする心情を育てる。	1. 命について考える。 ○もしも大きな地震が起きたら、命を守るために何ができるとおもいますか。 2. 『つなみてんでんこ』を読んで、命を守ることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○地震が起きて、津波が迫ってきたとき、「ぼく」はどのようなことを思ったでしょう。 ★二日ぶりに父さんと会ったとき、「ぼく」はどのような気持ちだったでしょう。考えを発表しましょう。 3. 命を守ることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○「命さえあれば、これからなんだってできるものな。」というじいちゃんの言葉について、あなたはどのようなことを考えましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *命を守ることの大切さに気づき、命を守るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *命を守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	理科、総合的な学習、防災教育
3月②	3年生 34 音のこうずい 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】	1	電車でのマナーについて話し合うことをとおして、社会のきまりの意義に対する考えを深め、きまりを守って生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 公共の場でのマナーについて考える。 ○たくさんの方がいる場所では、どのようなことに気をつけていますか。 2. 『音のこうずい』を読んで、社会のきまりを守ることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○電車に乗っている人たちを見て、「ぼく」はどのようなことを考えていたでしょう。 ★悪いのは誰でしょう。そして、それはどうしてでしょう。考えて話し合しましょう。 3. きまりを守ることの大切さを確かめ、きまりを守って生活することのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○電車のほかにも、みんなのことを考えなくてはいけない場所がありますか。また、それはどうしてですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *社会のきまりに対する理解を深め、人に迷惑をかけずに、すすんで社会のきまりを守ることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *人に迷惑をかけずに、すすんで社会のきまりを守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	3年生 35 昔からの味をつたえる野菜 「文化をつたえる」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	伝統野菜を守る取り組みについて話し合うことをとおして、国や地域の伝統や文化を守り伝えていくことの大切さに気づき、国や地域の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	1. 地域の伝統料理や特産品について考える。 ○自分たちの地域の食べ物にはどのようなものがありますか。 2. 『昔からの味をつたえる野菜』を読んで、地域の伝統や文化を守り、伝えていくことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○子どもたちが、いつのまにか「吹田くわい」を好きになっていくのはなぜか、考えを発表しましょう。 ★なぜ、「ほぞん会」の人々は、伝統野菜を守り、伝えようとしているのでしょうか。 3. 地域の伝統や文化を守り、伝えていくことの大切さを確かめ、そのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分たちが住んでいる地域では、どのような伝統野菜や郷土料理があるか、調べましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 国や地域の伝統や文化を守り伝えていくことの大切さに気づき、伝統や文化を大切に、先人の努力を引き継ぐことの意義について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 国や地域の伝統や文化を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、伝統文化教育
適時	3年生 【しりょう】 おたがいの考え・意見をりかいし合う 【B 相互理解、寛容】	-	気持ちのいいコミュニケーションのとり方を知ることとおして、自分の気持ちを正しく伝えたり、相手のことを理解したりすることの大切さに気づき、日常生活のさまざまな場面でコミュニケーション力を高めていこうとする実践意欲と態度を育てる。		【多面的・多角的に考える】 * 自他の考えや意見の伝え方について、多くの考え方にふれ、他者の理解を得られるような思いの伝え方について、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 日常生活のさまざまな場面でコミュニケーション力を高め、相手の理解を得られるような思いの伝え方を自分との関わりで考えることができるか。	-
適時	3年生 学習をふり返ろう	-	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		* 心に残った話(教材)とそれを選んだ理由をまとめることができるか。 * 一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて考え、まとめることができるか。	-

令和6年度版『小学どうとく3 はばたこう明日へ』『小学道徳4 はばたこう明日へ』複式年間指導計画・評価の視点表（案）

○本表では、5・6・10・11・2月にそれぞれ1時間を想定していたゆりの時間にも教材を配当しています。

【B年度】

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
適時	4年生 道徳で学習すること 道徳ではこんな学び方をするよ 道徳の学習をもっと広げよう	—	教材に示された文章をもとに、自分で考えたり、友達と考えを交流したりする活動をとおり、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		*友達との対話をとおり、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にできる態度で学習することができるか。	—
4月③	4年生 1 ここまでもどってこれた、今がとっても幸せ ——池江 璃花子—— 「努力するすがたから感じるもの」 【D 感動、畏敬の念】	1	池江璃花子選手が病を乗り越え目標を達成したことについて話し合うこととおして、ひたむきに努力することに対する考えを深め、気高い姿に感動する心を大切にしようとする心情を育てる。	1. 努力することについて考える。 ○何か目標に向かって努力していることはありますか。また、努力を続けることが難しいと感じたことはありますか。 2. 『ここまでもどってこれた、今がとっても幸せ』を読んで、努力する姿の美しさについて考える。 【考えよう】 ○レースのあと、池江選手の「なみだがあふれた」のは、どうしてでしょう。 ★池江選手が病気を克服し、オリンピックの代表選手に選ばれるまでに復活できたのは、どうしてでしょう。 3. 努力する姿の美しさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○目標に向かってがんばり、やりぬく姿を見ると、感動するのはどうしてでしょう。考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *努力を続けることの大切さに気づき、努力する姿にどうして感動するのかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *努力する姿の美しさを理解し、その気高さに感動することのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	体育
	4年生 2 目覚まし時計 「自分でできることは自分で」 【A 節度、節制】	1	りかの心情と行動について話し合うこととおして、自分でできることは自分ですることのよさや難しさに気づき、自分でできることは自分でしようとする心情を育てる。	1. 自分でできることについて考える。 ○自分でできることを、増やすことができますか。 2. 『目覚まし時計』を読んで、自分でできることは自分ですることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」が、今の自分が悲しくなったのは、どうしてでしょう。 ★「わたしのきまり」を守っていた「わたし」と、保健室のベッドで寝ている「わたし」の違いは何か、話し合しましょう。 3. 自分でできることは自分ですることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○このあと、「わたし」がよりよい生活を取りもどすためには、何が大切だと思いますか。話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *自分でできることは自分ですることの大切さに気づき、自分でできることを自分ですることのよさや難しさに気づき、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *自分でできることを自分ですることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	体育
	4年生 3 つながるやさしさ 「相手を思いやって」 【B 親切、思いやり】	1	しおりの気持ちや行動の変化について話し合うこととおして、思いやりの気持ちをつなげることのよさに気づき、自分にできることを考えて親切にしようとする判断力を育てる。	1. 思いやりについて考える。 ○優しい人とは、どのような人でしょう。 2. 『つながるやさしさ』を読んで、思いやりの気持ちをつなげることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○泣いているくみちゃんを見て、しおりはどう思ったでしょう。 ★次の日、しおりがくみちゃんに声をかけたのはどうしてか、考えて発表しましょう。 3. 思いやりの気持ちをつなげることのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○優しさが「つながる」とはどういうことか、考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *思いやりの気持ちをもつことの大切さに気づき、思いやりをもって優しく接することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *思いやりの気持ちをつなげていくことのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
5月 ③	ユニット:じょうほうと向き合う					
	4年生 4 かわいくない? 「自分の気持ちを正しく伝える」 【A 正直、誠実】	1	千里がしたこの問題点と、このあとどうすればよいのかについて話し合うことをとおして、相手のことを考えた言葉づかいの大切さに気づき、誰に対しても誠実に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 言葉の行き違いについて考える。 ○自分の言葉が誤解されてしまったことはありませんか。 2. 『かわいくない?』を読んで、相手のことを考えた言葉づかいの大切さについて考える。 【考えよう】 ○美咲の様子がおかしくなったのは、どうしてでしょう。 ★「わたし」は、どうすればよかったのか、考えて話し合しましょう。 【やってみよう】 ○千里が美咲にメールで謝った次の日、二人はどのような話をしたでしょう。千里と美咲の役になって演じてみましょう。 3. 相手のことを考え、誠実に接することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○インターネットで誰かとやりとりをするときに、気をつけることはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *相手のことを考えた言葉づかいの大切さに気づき、挨拶や言葉づかいなど、相手に対して誠実に対応することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *日常生活の中で、相手に対して誠実に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動、情報モラル教育
	4年生 (コラム) インターネットは便利だけれど	—	『かわいくない?』で学習したことを踏まえて、インターネットで誰かとやりとりをする際に注意すべき点について理解させる。			—
3年生 20 ぴっかぴか 「みんなのためにはたらくとは」 【C 勤労、公共の精神】	1	「わたし」が変わった理由について話し合うことをとおして、働くことの大切さに気づき、自分でできる仕事を見つけて、すすんでみんなのために働くこととする実践意欲と態度を育てる。	1. 働くということについて考える。 ○任された当番の仕事をするときには、どのような気持ちが必要でしょう。 2. 『ぴっかぴか』を読んで、みんなのために働くことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○5年生に注意されたとき、「わたし」はどのような気持ちだったでしょう。 ★今までの「わたし」と、これからの「わたし」は、どこが違うでしょう。また、なぜ変わったのでしょうか。 3. みんなのために働くことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○任された仕事は、どのように取り組んでいくといいでしょう。考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○これから係や当番の仕事をするとき、どのように取り組んでいきたいか、考えてみましょう。	【多面的・多角的に考える】 *みんなのためにすすんで働くことよさに気づき、みんなのために働くことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *働くことの意義を理解し、積極的に働くことよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動、清掃活動	
ユニット:いじめをなくす						
4年生 6 ほっとけないよ 「見て見ぬふりはしない」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ゆかさんを放っておけなかった「わたし」の考えや行動について話し合うことをとおして、正しい判断と行動をすることの大切さについて考え、正しいことをやり遂げようとする判断力を育てる。	1. 友達に言い出せなかった経験がないか想起する。 ○友達に対しても、「言いづらいな」と感じたことはありませんか。 2. 『ほっとけないよ』を読んで、正しい判断と行動をすることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「わたし」が、すぐにゆかさんに声をかけられなかった理由を話し合しましょう。 ★声をかけられなかった「わたし」と、声をかけた「わたし」の違いは何でしょう。 3. 正しい判断と行動をすることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○正しいことをすると、どのような気持ちになりますか。また、正しいと思っても、できないのはなぜでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *正しいと思ったことは自信をもって行うことの大切さに気づき、正しいと思ったことを行うことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *よいことと悪いことを判断して、正しいと思ったことを行うことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動	
4年生 7 プロレスごっこ 「いじめをゆるさない心」 【C 公正、公平、社会正義】 〈問題を解決する〉	1	えみの行動とクラスの変化について話し合うことをとおして、誰に対しても差別したり、偏見をもったりすることなく、公正・公平に接しようとする判断力を育てる。	1. 休み時間の過ごし方について想起する。 ○休み時間は、どのように過ごしますか。 2. 『プロレスごっこ』を読んで、いじめが起きたときにどうすればよいかについて考える。 【問題を見つける】 ○このクラスの問題点はどこか、考えて話し合しましょう。 【解決方法を考える①】 ○このクラスでは、どうしていじめが起きてしまったのでしょうか。 【解決方法を考える②】 ○自分がこのクラスの一員だったら、どうしたいか、発表しましょう。 【考えたことを生かす】 ○自分のクラスでは、どのようなクラスを目標にしたいですか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *差別や偏見に対する考えを深め、いじめが起きたときにどう解決すればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *差別や偏見がいじめにつながることを理解し、分け隔てなく接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動	
4年生 (コラム) いじめをなくすためにできること	—	『ほっとけないよ』や『プロレスごっこ』で学習したことを踏まえて、いじめ問題の難しさに気づき、いじめをなくすためにどうすればよいかを考えさせる。				—

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
7月②	4年生 8 雨のバスでいりゆう所で 「きまりがある理由」 【C 規則の尊重】 〈問題を解決する〉	1	よしさんの行動について話し合うことをとおして、きまりを守ることの大切さに気づき、きまりを大切に生活していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. きまりについて考える。 ○きまりは、誰が決めたのでしょうか。 2. 『雨のバスでいりゆう所で』を読んで、きまりを大切に生活することの大切さについて考える。 【問題を見つける】 ○お母さんの横顔を見ていたよしさんは、何を考えていたのでしょうか。 【解決方法を考える①】 ○自分がよしさんだったら、どうしますか。考えを発表しましょう。 【解決方法を考える②】 ○どうすれば、このような問題はなくなるとおもいますか。 【考えたことを生かす】 ○日常生活に生かしたいことはありますか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *きまりの意義やきまりを守ることの大切さに気づき、きまりを守ることにについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *きまりを守ることの大切さについて、なぜ大切なのかを自分との関わりで考えることができるか。	—
	3年生 14 何がいけないのかな 「真心をもって」 【B 礼儀】 〈モラルスキル〉	1	まなみさんの行動について体験的に学ぶことをとおして、相手の立場や気持ちに応じて接することの大切さに気づき、丁寧な言葉づかいで真心をもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 真心について考える。 ○真心とは、どのような「心」でしょう。 2. 役割演技をとおして、真心をもって接することの大切さについて考える。 ○店員さんは、話しかけられたとき、どう思ったでしょう。 ○まなみさんは、どう言えばよかったのでしょうか。話し合ってみましょう。 ○お客さんは、話しかけられたとき、どう思ったでしょう。 ○まなみさんは、どう言えばよかったのでしょうか。話し合ってみましょう。 3. 真心をもって接することの大切さについて確かめる。 ★みんなが気持ちよく生活するためには、どのような言葉を使えばいいでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *相手の立場や気持ちに応じて接することの大切さに気づき、丁寧な言葉づかいで周りの人に接することについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *丁寧な言葉づかいで、真心をこめて接することについて、役割演技をとおして自分との関わりで考えることができるか。	国語、社会
	3年生 11 おそろしいゲームいぞん 「けんこうに気をつけて生活する」 【A 節度、節制】	1	ともあきが生活を整えることができた理由について話し合うことをとおして、自分の生活を整えることよさや難しさに対する考えを深め、安全に気をつけ、節度のある生活をしようとする心情を育てる。	1. 規則正しい生活について考える。 ○生活を整えることよさはなんなのでしょう。 2. 『おそろしいゲームいぞん』を読んで、健康に気をつけて規則正しく生活することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○ともあきの生活のどのようなところが問題だったのでしょうか。考えを発表しましょう。 ★ゲーム依存になっていたともあきは、生活を整えることができました。生活を整えながら、ともあきはどのようなことを思っていたでしょう。 3. 規則正しく生活することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○ともあきから学んだことで、自分の生活に生かしたいことは何か、自分の考えをまとめよう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○自分だったら、ゲーム依存にならないためにどのようなことに気をつけるか、考えてみましょう。	【多面的・多角的に考える】 *規則正しく生活することの大切さに気づき、自分の生活を整えることよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *自分の生活を振り返り、自分から生活を整えて、自律していこうとすることよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
	4年生 11 心と心のあくしゅ 「本当のやさしさとは」 【B 親切、思いやり】	1	「心と心のあくしゅ」とはどういうことかについて話し合うことをとおして、本当の親切とは何かを考え、相手のことを思いやりとする判断力を育てる。	1. 親切にするとは何かについて考える。 ○「親切」とは、どのようなことでしょうか。 2. 『心と心のあくしゅ』を読んで、本当の親切とは何かについて考える。 【考えよう】 ○おばあさんに声をかけた「ぼく」は、どのような気持ちだったのでしょうか。 ★「声をかけたぼく」と「後ろを歩いて歩いたぼく」の、同じところと違うところはどこでしょうか。考えて話し合しましょう。 【やってみよう】 ○演じた人はどのようなことを思いましたか。見ていた人はどのようなことを感じましたか。発表してみましょう。 3. 親切な行いには、相手のことを思う気持ちが大切だということについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○親切にするときに、大切なことはなんなのでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *親切とは何かということについて理解を深め、相手のことを思って行動するとはどういうことか、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *相手のことを思いやる気持ちの大切さを理解し、すすんで親切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	総合的な学習

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	4年生 12 また、試合しようね 「大切なれいぎ」 【B 礼儀】	1	よしあき君の話聞いて、「ぼく」がどう変わったのかについて話し合うこととおして、礼儀の大切さに気づき、誰に対しても真心をもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 礼儀について考える。 ○スポーツの試合やゲームなどで誰かに勝ったとき、どう感じますか。 2. 『また、試合しようね』を読んで、真心をもって接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○よしあき君のお兄さんの話を聞いて、「ぼく」は何を考えたのか、話し合いました。 ★1か月後の試合のあと、「ぼく」はなぜ、「また、試合しようね。」と言ったのでしょうか。 3. 相手のことを考えて礼儀正しく接することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○相手の気持ちを考えて行動すると、どのようないいことがあるでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 礼儀の大切さに気づき、気持ちのいい接し方について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 誰に対しても真心をもって接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
9月③	3年生 24 光祐くんのアサガオ 「命を受けついで」 【D 生命の尊さ】	1	光祐君の生き方やお母さんの思いについて話し合うこととおして、命を受け継いでいくことのすばらしさに気づき、命を大切にしようとする心情を育てる。	1. 命について考える。 ○命の大切さについて考えてみましょう。 2. 『光祐くんのアサガオ』を読んで、一生懸命生きることのすばらしさについて考える。 【考えよう】 ○光祐君は、どうして50メートル走に出たいと思ったのでしょうか。 ★お母さんは、どうしてアサガオを育て続けたのでしょうか。考えて話し合いました。 3. 一生懸命生きることのすばらしさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○光祐君のアサガオに名前をつけるとしたら、どのような名前をつけますか。考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 命を受け継いでいくことのすばらしさに気づき、命が尊いものであることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 命を受け継いでいくことのすばらしさを理解し、かけがえのない自他の命について、自分との関わりで考えることができているか。	国語、理科
	4年生 14 だまっていればわからない 「正直でいることの大切さ」 【A 正直、誠実】 〈モラルスキル〉	1	「ぼく」の立場になって演じる体験的な学習をおして、正直であることの大切さに気づき、過ちや失敗は素直に改め、正直に明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 過ちを犯したときのことを考える。 ○悪いことをしたのに、黙っていてどきどきしたことはありませんか。 2. 役割演技をおして、過ちは素直に改めるといふことの大切さについて考える。 ○心の中の自分との話し合いを演じてみましょう。 ○「ぼく」になって、おばあさんに謝ってみましょう。 3. 正直に明るい心で生活することの大切さについて確かめる。 ★みんなが気持ちよく生活するためには、どのようなことに気をつけなければいいでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 正直に明るい心で生活することについて理解を深め、役割演技をおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 正直でいることの大切さを理解し、うそや偽りのない明るい生活をしようとするについて、役割演技をおして自分との関わりで考えることができているか。	—
	3年生 9 エプロン 「自分のよさに気づき、のばす」 【A 個性の伸長】	1	いつきが自分の特技に気づけたことについて考えることとおして、自分の長所を伸ばすことの大切さに気づき、長所を伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分の長所について考える。 ○みんなのよさは、なんだと思いますか。 2. 『エプロン』を読んで、自分のよさに気づき、長所を伸ばすことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○はるとに「気にすることないよ。」と言われたあと、いつきはどのようなことを考えていたのでしょうか。 ★はるとにケーキ作りやエプロンのことを話しているとき、いつきはどのような気持ちだったか、考えを發表しましょう。 3. 長所を伸ばすことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○おばあちゃんの画面に映る笑顔のいつきは、どのようなことを考えていたのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の長所を伸ばすことの大切さに気づき、長所を伸ばしていくためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分の特徴に気づき、長所を伸ばすことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育
10月④	4年生 16 泣いた赤おに 「友達を大切に」 【B 友情、信頼】	1	青おにが、赤おにのことを思ってたった行動や、それに気づいた赤おにの気持ちについて考えることとおして、友達のことを思い、助け合っていくことのよさに気づき、友達とよい関係を築いていこうとする心情を育てる。	1. 友達について考える。 ○友達を大切にしていますか。 2. 『泣いた赤おに』を読んで、友達と助け合うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○青おには、どうして赤おにのために協力したのか、考えて話し合いました。 ★赤おには、どうして涙を流したのでしょうか。考えを發表しましょう。 3. 友達とよい関係を築くことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○友達とよりよい関係をつくっていくためには、どのようなことが大切でしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達のことを思い、助け合っていくことのよさに気づき、友達とよい関係を築くためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 友達のことを大切に、よい関係を築いていくことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	3年生 29 公園のひみつ 「ささえてくれている人へのかんしゃ」 【B 感謝】	1	おじいちゃんへの「わたし」の感謝の気持ちについて話し合うことをとおして、身近な人々が生活を支えてくれていることに気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 自分のおおきく支えてくれている人について考える。 ○みんなの生活を支えてくれている人には、どのような人がいるでしょう。 2. 『公園のひみつ』を読んで、生活を支えてくれている人に感謝することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○おじいちゃんのお手伝いをしながら、「わたし」はどのようなことを考えていたでしょう。 ★「わたし」が、心の中でつぶやいた「ありがとう」には、どのような気持ちがこめられているのか、考えて話し合おう。 3. 生活を支えてくれている人に感謝することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分の生活を支えてくれている人には、どのような人がいますか。発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○自分の生活を支えてくれている人に、何を伝えたいですか。	【多面的・多角的に考える】 *身近な人々が自分たちの生活を支えてくれていることに気づき、自分たちの生活を支えてくれているさまざまな人たちへの感謝の気持ちについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *自分たちの生活を支えてくれている人たちに尊敬と感謝の気持ちをもって接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	総合的な学習、ボランティア活動
	3年生 8 「えがおいっぱい」 「楽しいクラスをつくる」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	あおいのクラスの「えがおいっぱいせんげん」について話し合うことをとおして、笑顔がいっぱいのクラスによさ気づき、みんなで協力し合って楽しいクラスをつくらうとする心情を育てる。	1. 楽しいクラスについて考える。 ○クラスが楽しいと思えるのは、どんなときですか。 2. 『えがおいっぱい』を読んで、みんなで協力し合って楽しいクラスをつくることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○休み時間に、けんかをする男の子たちや、こそこそおしゃべりする女の子たちを見て、あおいはどのようなことを思っていたのか、考えて話し合おう。 ★あおいは学級会で、どのようなことを思いながら『えがおいっぱい』になっていないと思います。」と言ったのでしょうか。 3. みんなで協力し合って楽しいクラスをつくることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分たちのクラスのよいところはどのようなところですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○自分たちのクラスを「笑顔いっぱいクラス」にするためにはどうすればよいか、考えてみましょう。また、みんなで意見を出し合って、書き出してみましょう。	【多面的・多角的に考える】 *笑顔がいっぱいのクラスによさ気づき、みんなで協力し合って楽しいクラスや学校をつくっていくことについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *楽しいクラスや学校をみんなで協力し合ってつくっていくことの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	学級活動
	4年生 19 絵はがきと切手 「友達だからこそ」 【B 友情、信頼】 〈問題を解決する〉	1	「友達」に対するひろ子の母と兄の考え方の違いについて話し合うことをとおして、友達とのよりよい関係のあり方について考えを深め、友達と信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	1. 友達を信頼することについて考える。 ○友達だからこそ、できることはどのようなことでしょうか。 2. 『絵はがきと切手』を読んで、友達と信頼し、助け合うことによさについて考える。 【問題を見つける】 ○ひろ子はなにに迷っていたのでしょうか。また、そのときの気持ちを考えて話し合おう。 【解決方法を考える①】 ○自分だったら、正子さんあての手紙をどのように書きますか。 【解決方法を考える②】 ○ひろ子の手紙を読んで、正さんはどう思うでしょう。 【考えたことを生かす】 ○友達とよい関係でいるために、何が大切なのでしょう。考えを発表しよう。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *本当の友達というものに対する考えを深め、友達とよりよい関係を築くことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *友達と信頼し、助け合うことの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語、書写
11月④	3年生 16 ドッジボール大会 「男女で分けへだてをせずに」 【C 公正、公平、社会正義】	1	しゅうへいのしたことの問題点について話し合うことをとおして、偏見をもたないことの大切さに気づき、誰に対しても分け隔てをしないで公正・公平な態度で接しようとする心情を育てる。	1. 公正・公平な態度について考える。 ○きめつけないことによさを考えてみましょう。 2. 『ドッジボール大会』を読んで、誰に対しても分け隔てをしないで公正・公平な態度で接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○女子が弱いときめつけたとき、しゅうへいはどのようなことを思っていたのでしょうか。 ★しゅうへいが、「ぼくがまちがっていた。」と言ったのはどうしてでしょう。考えて話し合おう。 【やってみよう】 ○演じた人はどのようなことを思いましたか。見ていた人はどのようなことを感じましたか。発表してみましょう。 3. 公正・公平な態度で接することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○きめつけをしないことによさについて、自分の考えをまとめよう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *勝手なきめつけをしないことの大切さに気づき、偏見をもたないで、公正・公平な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *誰に対しても偏見をもたずに公正・公平な態度で接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	体育、学校行事

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
12月 ③	3年生 6 ヒキガエルとロバ 「命あるものを大切に」 【D 生命の尊さ】	1	ロバの行動を見たアドルフたちの気持ちについて話し合うこととおして、命の尊さに対する考えを深め、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	1. 命の大切さについて考える。 ○動物や植物を見て、すごいなあと思ったことはありますか。 2. 『ヒキガエルとロバ』を読んで、命あるものを大切にすることの重要性について考える。 【考えよう】 ○アドルフたちはどのような気持ちで、ヒキガエルに石を投げつけていたのでしょうか。 ★ロバによってヒキガエルが助かったのを見て、アドルフたちはどのような思いになったでしょう。考えて話し合しましょう。 3. 命あるものを大切にすることの重要性について、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○ロバの行動からどのようなことを学びましたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 命の尊さに対する考えを深め、命を大切にすることのよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 命の大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	理科
	3年生 18 わたしの妹、加奈 「家族みんなで協力し合う」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	加奈に対する由衣の思いの変化について話し合うこととおして、家族で支え合うことのよさに気づき、家族みんなで協力し合っって楽しい家庭をつくらうとする実践意欲と態度を育てる。	1. 家族について考える。 ○家族のために、どんなことをしていますか。 2. 『わたしの妹、加奈』を読んで、家族と協力して楽しい家庭をつくることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○加奈の体を押して、お母さんに叱られたあと、おばあちゃんの話聞きながら、「わたし」はどのようなことを思ったでしょう。 ★「わたし」は、変わりました。何が「わたし」を変えたのでしょうか。考えて話し合しましょう。 【やってみよう】 ○演じた人はどのようなことを思いましたか。見ていた人はどのようなことを感じましたか。発表してみましょう。 3. 家族と協力して楽しい家庭をつくることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○家族のよさを感じたことはありますか。家族のよさをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 家族で支え合うことのよさに気づき、家族を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 父母や祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合っって楽しい家庭をつくることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	3年生 25 ひと言の勇氣 「正しいことは自信をもって」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	としみちの考えと行動について話し合うこととおして、正しいと思ったことを実行することのよさや難しさに対する考えを深め、正しいと判断したことは自信をもって行おうとする判断力を育てる。	1. 勇氣について考える。 ○勇氣を出して、何か言ったことはありますか。 2. 『ひと言の勇氣』を読んで、正しいと判断したことは自信をもって行うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○としみちは、上手にラジコンカーを走らせるたけしさんを見ながら、どのようなことを考えていたでしょう。 ★としみちは、どうしてたけしさんに「やめなよ！」と言えたのでしょうか。 3. 正しいと判断したことは自信をもって行うことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○やりたいことが正しいことではないと思ったとき、どうしたらいいと思いますか。考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 正しいと思ったことを実行することのよさや難しさに気づき、正しい行動をとることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 正しいと思ったことをするために大切なことについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
4年生 24 ○○のくせに 「相手とわかり合っって」 【B 相互理解、寛容】	1	実里と勇太の関係について考えることとおして、相手のことを理解することの大切さに気づき、相手への理解を深めようとする心情を育てる。	1. 相手とわかり合うことについて考える。 ○「○○のくせに」と言われたことはありますか。 2. 『○○のくせに』を読んで、相手を理解することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○実里と勇太は、どうして仲直りができたのでしょうか。 ★どうして、「○○のくせに」がだめなのか、考えを発表しましょう。 3. 相手への理解を深めることの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○「○○のくせに」と言われたり、言ってしまったことがありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 相手のことを理解することの大切さに気づき、相互に理解し合っってよい関係を築くためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 相手のことを理解することの大切さについて考え、よりよい関係を築くためにはどうしたらよいかについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育	

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
ユニット: 日本のよさ 世界のよさ						
4年生 25 赤飯	「日本の文化に親しむ」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	日本の食文化である赤飯について考えることをとおして、わが国や郷土の文化について関心をもち、それらを大切にしていきたいという心情を育てる。	1. 赤飯について考える。 ○赤飯を食べたことはありますか。どのようなときに食べましたか。 2. 『赤飯』を読んで、わが国や郷土の文化を大切にすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○赤飯が、今も食べ続けられているのはどうしてか、考えて話し合しましょう。 ★「わたし」は、赤飯が日本の伝統の食べ物だとわかって、どうしてうれしかったのでしょう。 3. わが国や郷土の文化を大切にすることの重要性について、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○赤飯は、日本の伝統文化であって、同時に、地域によっていろいろな違いがあります。日本や地域の伝統の食べ物で、好きなものとその理由を発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土の文化を大切にすることのよさに気づき、それらを大切にすることはどうか、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 国や郷土の文化に対する考えを深め、どのように大切にしていけるかについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育、外国語活動、伝統文化教育、食育
4年生 26 世界の子どもたちのために	「世界の人々に目を向けて」 【C 国際理解、国際親善】	1	マーサちゃんの行動について話し合うことをとおして、日本と他国の文化の違いがあることに気づき、世界の人々や文化への理解を深めようとする心情を育てる。	1. 世界の人々の暮らしについて考える。 ○ほかの国の子たちは、どんな生活をしているのでしょうか。 2. 『世界の子どもたちのために』を読んで、世界の国々に関心をもち、理解することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○マーサちゃんの行動の中で、特にすごいと思うところはどこか、考えを発表しましょう。 ★マーサちゃんはどうしてこのような行動をとることができたのでしょうか。 3. 世界の国々に関心をもち、理解することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○マーサちゃんから学んだことを、自分の行動にどのように生かしていけるか、考えて話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 世界を知ることの大切さに気づき、世界の国々を理解することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 世界を知ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	総合的な学習、国際理解教育
4年生 (コラム) 世界のお祝い料理		—	『赤飯』や『世界の子どもたちのために』で学習したことを踏まえて、他国の文化に親しむことのよさを知ること、他国に対する理解や親しみをもち、あわせてわが国の文化への親しみを深めるとともに、わが国の文化を伝えていくことの大切さに気づかせる。			社会
1月 ③	4年生 27 受けつがれてきた命 ——屋久島三代杉——	1	屋久島三代杉の美しさや不思議さについて話し合うことをとおして、自然の偉大さに気づき、自然環境を大切にしようとする心情を育てる。	1. 自然のすばらしさについて考える。 ○自然の力を感じたことはありますか。それはどのようなときですか。 2. 『受けつがれてきた命』を読んで、自然のすばらしさを感じ取ることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「ぼく」が、三代杉の幹に触れてみたときに感じた不思議な気持ちとは、どのような気持ちでしょう。 ★三代杉のすばらしさについて話し合しましょう。 3. 自然を大切にすることの重要性について、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○身のまわりにある植物がもつ力のどのようところが、すばらしいと思いますか。自分の考えをまとめましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自然や植物の美しさや不思議さに気づき、自然や植物のすばらしさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自然や植物のすばらしさを理解し、自然や植物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	理科
	4年生 (コラム) ◆日本の「世界自然遺産」		『受けつがれてきた命』で学習したことを踏まえて、世界自然遺産に登録されている日本の地域のことを知り、自然のすばらしさについて関心をもちさせる。			理科、社会
	4年生 28 わかってくれてありがとう	「わかり合えるうれしさ」 【B 相互理解、寛容】	1	互いの考えを交流させた「わたし」とまさとさんについて話し合うことをとおして、互いに理解し、尊重し合うことのよさに気づき、自他の意見を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 「わかり合うこと」について考える。 ○人とわかり合うためには、何が大切だと思いますか。 2. 『わかってくれてありがとう』を読んで、互いに理解し、尊重し合うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○みんなが話を聞こうとしてくれなかったとき、「わたし」はどのような気持ちだったでしょう。 ★「わたし」が、もう一度発表したのは、どのようなことを考えたからでしょう。 3. 互いに理解し、尊重し合うことのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○みんなとわかり合えるクラスにしていけるために、自分には何ができるでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達の意見を尊重することの大切さに気づき、自分と違う意見について理解することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 友達の意見を尊重することの大切さを理解し、互いにわかり合うために大切なことについて、自分との関わりで考えることができているか。

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	4年生 29 ブラッドレーのせいきゅう書 「家族のためにできること」 【C 家族愛、家庭生活の充実】 〈問題を解決する〉	1	請求書にこめられたお母さんの思いについて話し合うことをとおして、家族の大切さに気づき、自分が家族のためにできることを考えて役立とうとする判断力を育てる。	1. 家族のためにしていることについて考える。 ○家族のために、どのようなことをしていますか。 2. 『ブラッドレーのせいきゅう書』を読んで、家族のためにできることについて考える。 【問題を見つける】 ○ブラッドレーは、どのような思いでお母さんのところへ走っていったのでしょうか。 【解決方法を考える①】 ○自分がお母さんの立場なら、ブラッドレーの書いた紙を見て、どう思うでしょう。 【解決方法を考える②】 ○自分がブラッドレーなら、どうしますか。考えを発表しましょう。 【考えたことを生かす①】 ○家族とは、何でつながっているのでしょうか。 【考えたことを生かす②】 ○家族に対して、自分ができていることはありますか。 3. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *家族の大切さに気づき、家族のためにできることについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *家族の大切さを理解し、家族のために何ができるかについて、自分との関わりで考えることができていますか。	—
2月④	3年生 15 楽しめばすきになる 「努力は楽しんで」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	漢字練習に対するこうした姿勢が変化したことについて話し合うことをとおして、苦手なことも楽しんで取り組むことのよさに気づき、目標に向かってやりぬこうとする実践意欲や態度を育てる。	1. 努力するということについて考える。 ○嫌なことを後回しにしていますか。どうしたら気持ちよくできるのでしょうか。 2. 『楽しめばすきになる』を読んで、嫌なことでも楽しみながら努力することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○こうたは、ただしの話の何に感心したのでしょうか。 ★どうしてこうたは変わったのでしょうか。理由を話し合しましょう。 3. 嫌なことでも目標をもって楽しみながら努力することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○苦手なこともできるようになるにはどうしたらよいか、考えましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *嫌いなことも楽しんで取り組むことのよさに気づき、努力することについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *目標をもって努力し続けることの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語、家庭学習
	3年生 26 花さき山 「美しい心」 【D 感動、畏敬の念】	1	花さき山に花を咲かせたあやの心について話し合うことをとおして、美しい心に対する考えを深め、美しいものに感動する心を大切にしようとする心情を育てる。	1. 美しさについて考える。 ○「美しいな。」と感じたことはありますか。 2. 『花さき山』を読んで、美しいものに感動する気持ちについて考える。 【考えよう】 ○自分が咲かせた花のことを山ばに教えてもらったあやは、どのようなことを思ったでしょう。 ★「つらいのをしんぼうして、……さきだすのだ。」という山ばの言葉から、どのようなことが大切だと思うか、みんなで話し合しましょう。 3. 美しいものに感動することのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○お話ではたくさんの人々が花を咲かせましたが、学校やクラスや家で、自分が咲かせた花があったら、紹介しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *美しいものに対する考えを深め、美しいものに感動する気持ちについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *美しいものに感動することのよさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語
	4年生 32 いつも心に「ファイト！」 「ありがとうの気持ちをもって」 【B 感謝】	1	あきらが、自分を支えてくれている人たちに感じた感謝の気持ちについて考えることをとおして、日頃から世話をしてくれている家族や、生活を支えてくれている人たちへの感謝の気持ちを表そうとする心情を育てる。	1. 感謝の気持ちについて考える。 ○感謝の気持ちをもっている相手はいますか。 2. 『いつも心に「ファイト！」』を読んで、生活を支えてくれている人たちに感謝の気持ちをもつことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○「ぼく」はどうして、「ありがとう。」と思ったのでしょうか。考えを発表しましょう。 ★「ぼく」はどうして変わったのでしょうか。 3. 生活を支えてくれている人たちに感謝の気持ちをもつことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分を支えてくれている人に対して、自分には何ができるか考えて、話し合しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 *感謝の気持ちをもつことに対して理解を深め、日頃から世話をしてくれている人たちへの感謝の気持ちを表すにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 *日頃から、家族や身のまわりの人たちに支えてもらっていることを理解し、身のまわりの人たちに感謝することについて、自分との関わりで考えることができていますか。	社会参画教育

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問（★は中心発問）	評価の視点	他教科等との関連
	4年生 33 日本人の手でオルガンを ——山葉 寅楠—— 「ねばり強くやりぬく」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	目標に向かってがんばる人や応援してくれる人について話し合うことをとおして、目標を実現するためには周りの人の励ましも大切であることに気づき、粘り強くやりぬくとする心情を育てる。	1. 努力して、つらさを感じた経験を想起する。 ○目標に向かってがんばっていたけれど、途中で諦めてしまったことはありますか。 2. 『日本人の手でオルガンを』を読んで、粘り強くやりぬくことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○山葉寅楠は、なぜ最後まで諦めることなく、オルガンを作り続けることができたのでしょうか。考えて話し合しましょう。 ★寅楠のような生き方を、どう思いますか。 3. 粘り強くやりぬくことの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○がんばり続けるときに、大切なことはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○寅楠のように、努力を続けていきたいことはありますか。考えてみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 努力することの大切さに気づき、目標達成のために支え合うことのよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 目標実現のために他者と関わり合いながら向上していくことのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、音楽
3月②	3年生 28 タンタンタンゴはパパふたり 「すてきな動物たち」 【D 自然愛護】	1	ロイとシロの行動と、それを見守るグラムジーさんの行いをおして、動物に親しみ、動植物を愛護しようとする心情を育てる。	1. 動物について考える。 ○身のまわりで、かわいがっている動物はいますか。 2. 『タンタンタンゴはパパふたり』を読んで、動物に親しむことのよさについて考える。 【考えよう】 ○石を温め続けるロイとシロを見て、グラムジーさんはどのようなことを考えていたでしょう。考えて話し合しましょう。 ★グラムジーさんは、どのような思いから、ロイとシロの巣に卵を運んだのでしょうか。 3. 動植物を愛護することの大切さについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○身近な動物のことで、「すごいな」「不思議だな」と思ったことはありますか。どうしてそう思ったのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 動植物に親しむことに対して理解を深め、動植物を愛護することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 自分たちを取り巻く自然環境を大切にしたり、動植物を愛護したりすることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	理科
	3年生 32 お祭りにこめられている思い 「ちいきにつたわる文化を大切に」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	二つのお祭りにこめられている思いについて考えることをとおして、地域で大切にされている行事のよさに気づき、国や地域の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	1. 地域の行事について考える。 ○みんなは、町のどのようなお祭りに参加したことがありますか。 2. 『お祭りにこめられている思い』を読んで、郷土の文化を大切にすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○昔の人たちは、どうして「のぼり祭り」や「本郷ししもみ行事」を始めたのでしょうか。 ★なぜ、「のぼり会」の会長さんは、その町のお祭りを大切にしていってほしいと思っているのか、考えて話し合しましょう。 3. 郷土の文化を大切にすることのよさについて、自分のこととして考える。 【深めよう】 ○自分たちが住んでいる地域のお祭りや行事について調べましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 国や地域で大切にされている行事のよさに気づき、地域の伝統や文化を大切にし、伝えていきたいという人々の願いについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 国や地域の一員であることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、伝統文化教育、地域行事
適時	4年生 【資料】 節度をもって、落ち着いた行動を 【A 節度、節制】	—	いらいらした気持ちをそのまま人にぶつけることで、相手を嫌な気持ちにさせてしまわないよう、気持ちを落ち着かせて行動することの大切さを理解し、日常生活のさまざまな場面に生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。		【多面的・多角的に考える】 * 気持ちを落ち着かせて行動することのよさに気づき、自分の気持ちをコントロールすることのよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 気持ちを落ち着かせて行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
適時	4年生 学習をふり返ろう	—	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		* 心に残った話(教材)とそれを選んだ理由をまとめることができるか。 * 一年間の道徳の学習をおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて考え、まとめることができるか。	—